

5 月例会は『コットンテール』

東京からイギリスの湖水地方へ、亡き妻の願いを叶えるための旅

「桜はやっぱりきれいだな～」と見とれている間に葉桜になり、ピカピカのランドセルが大きく見える新学期を迎えました。が、あっという間に、新緑がまぶしい季節になりました。みなさん、お元気でしょうか。

3 月例会『お終活～再春』は、一般オープンでしたので 383 名の方が参加し、会場いっぱいになりました。先日『教皇選挙』(2024 年、米・英合作、120 分)を観てきました。全世界 14 億人以上の信徒を誇るキリスト教最大の教派・カトリック教会最高指導者でバチカン市国の元首であるローマ教皇。新しい教皇を決める選挙が「コンクラーベ」です。その舞台裏を描いています。奇しくもローマ教皇フランシスコが 4 月 21 日に亡くなられ、5 月 7 日から教皇選挙(コンクラーベ)が始まります。その影響か、全世界で映画への注目度が高まり、イオンシネマ加古川でも満席に近い観客でした。

4 月 26 日に総会を開催し、昨年度の報告と今年の計画が

承認されました。会計は潤沢とはいいたいがたいですが、切手や封筒、鉛筆の寄付をいただき経費の節約になっています。2025 年度も皆さんと一緒に映画を楽しみましょう。

例会のお知らせ

■名称／第135回例会『コットンテール』

■日時／2025 年 5 月 23 日(金)

①PM2:00～、②PM4:20～、③PM6:40～

■場所／加古川総合文化センター大会議室

(JR 東加古川駅から北へ徒歩 10 分、車は加古川バイパス
加古川東ランプ北東へ 600m)

■受付／入会手続きが終わっている方は、受付に同封の「例会参加券」をお渡しください。入会手続きしていない方は、受付で 4 箇月分の会費(2000 円)を支払い、入会手続きを 終えてから「例会参加券」をお受取りください。

【例会作品データ】

■タイトル／『コットンテール』

■監督／パトリック・ディキンソン

■出演／リリー・フランキー、錦戸亮、木村多江、高梨臨、
恒松祐里、工藤孝生、イーファ・ハインズ、
キアラン・ハインズ

■データ／2023 年、イギリス・日本、94 分

■ジャンル／ヒューマンドラマ

■ストーリー／東京からイギリスの湖水地方へ、亡き妻の願いを叶えるための旅

60代の作家、大島兼三郎の最愛の妻、明子が、闘病生活の末に息を引き取った。埋めようのない喪失感に打ちひしがれた兼三郎は、生前の明子が寺の住職に託した一通の手紙を受け取る。そこには明子が愛したイギリスのウィンダミア湖に、遺灰をまいてほしいという最後の願いが記されていた。兼三郎は遺言を叶えるために、長らく疎遠だった息子の慧とその妻さつき、4歳の孫エミとともにイギリスへ旅立つ。しかし互いにわだかまりを抱えた兼三郎と慧は事あるごとに衝突し、単身ロンドンから湖水地方に向かった兼三郎は、その途中で道標を失ってしまい……。

(作品ホームページから)



私のOOKAN『アマチュア』

スパイ映画を久しぶりに観にいきました。『アマチュア』(2025 年、アメリカ、124 分)です。主人公は、CIA で働くコンピューターを使いあらゆる情報を扱う分析官です。ある日、上司が重大事件の記録を改ざんしていた不正を見つけ報告します。そんな折、妻がロンドンへの出張中、テロリストに襲われ、命を失います。主人公が最愛の妻を奪われた怒りをテロリストに「自分の手で裁きを下す」、というストーリーです。「アマチュア」は、「ジェームス・ボンド」や「ミッションインポッシブル」のような腕っぷしの強さ



ではなく、銃の扱いも格闘戦も不慣れな主人公です。“どうテロリストを追いつめるか”が見どころです。また、不正を働いた上司からも命が狙われるという、二重の追走が始まります。久しぶりにハラハラした、スパイアクション映画でした。(芳)

前回の例会報告

3 月 26 日(水)の前回例会『お終活 再春!』は、特別例会で、会員 93 名、明石シネマクラブ会員 13 名、一般 383 名の計 489 名という多くの鑑賞者がありました。

結婚して 50 年を迎える、亭主関白の夫と、何かと不満を口にする妻との、熟年夫婦の家族を巻き込んでのお終活という現代社会(家庭)の課題をコミカルに描いた作品で、489 名と実に多くの鑑賞者がありました。

アンケートも 241 件回収されました。全体の傾向をゆよく表していますので、詳しく紹介します。

10 歳代 2 名、50 歳代 7 名、60 歳代 39 名、70 歳代 138 名、80 歳代 50 名、記入なし 5 名。

とてもよかった 130 名、よかった 83 名、ふつう 5 名、よくなかった 0 名、無回答 22 名。

来たきっかけは、内容に興味があった 109 名、友人に誘われた 54 名、出演者に興味があった 24 名など。

感想は 80 件で、概ね「楽しかった」、「出演者が贅沢なくらい名優が多くコミカルな演技を楽しめた。」、「これから自分もガンバル。」という前向きで朗らかなものでした。批判的なものやネガティブなものはひとつも無かったの

は少し驚きでした。

映画の楽しみ方はいろいろありますが、多くの熟年夫婦の心を射た作品だったようです。

明石シネマクラブ例会情報

■名称／『アイミタガイ』(第 89 回特別例会)

■監督／草野翔吾

■出演／黒木華、中村蒼、藤間爽子、安藤玉恵、近藤華、白鳥玉季、吉岡睦雄、松本利夫、升毅、西田尚美、田口トモロヲ、風吹ジュン、草笛光子

■ジャンル／ヒューマンドラマ

■イントロダクション／ウェディングプランナーの梓は、日々の何気ないあれこれを亡くなった親友に送り続けていた。たとえ返事が来なくても——。見逃してしまいそうな微かなふれあいが繋がり、秘密の糸がほどけると、思いもよらない幸せの歯車が動き出す。

■日時／6 月 27 日(金)①AM10:30-、PM2:00-、③PM7:00-

■場所／アスピア明石 9 階子午線ホール(JR 明石駅東徒歩 5 分)

■目的・内容／加古川シネマクラブと明石シネマクラブの交流事業として、映画鑑賞の機会を増やし新入会員を増やそうと、例会に相互参加できるようにしています。

■受付／会場受付で、①加古川シネマクラブの会員であることを証明するもの(氏名が記されている例会参加券が送られてきた封筒など)を提示し、②鑑賞希望であることを告げて、③受付簿にサインする



■明石シネマクラブ TEL 090-3860-6662 (金沢まで)

ご意見をお待ちしています

映画の感想や意見など、このニュースへ記事をお寄せください。200-300 字程度にまとめていただければ助かります。おすすめ作品をファックス、メールや例会会場のアンケート用紙でお知らせください。

加古川シネマクラブ 〒675-0101

加古川市平岡町新在家 752-46 B-313 山本方

TEL 090-9283-0435 FAX 079-425-4499 ※

E-MAIL cinemaclub@nifty.com

<http://kakogawacinemaclub.c.ooco.jp/>

会員数 130 人(3 月 26 日現在)